

香菜通信

【発行】

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会
東北中国帰国者支援・交流センター
〒980-0014
宮城県仙台市青葉区本町3-7-4
電話：022-263-0948/022-223-1152
URL：http://www.miyagi-sfk.net/china

東北6県の帰国者の皆さんが集いました(宮城県)

2月8日(土)・9日(日)

中国残留邦人等への理解を深めるシンポジウム

厚生労働省主催のシンポジウムが、宮城県仙台市で開催されました。地域の方々に、帰国者の方々がたどってこられた苦難の道、現状などについて、理解を深めていただく機会となりました。



仙台シアター団「まんざら」による演劇「花いちもんめ」



パネルディスカッション



帰国者の皆さんによる合唱

シンポジウムに合わせて行われた東北圏域日本語交流・研修会。記録的な豪雪にも拘わらず、ひとりのキャンセルもなく、総勢88名が元気に松島に向かいました。

移動バスのなかで、温泉で、バイキングでと、会話は途切れることなく、気の置けない仲間どうし、心とむひとときを過ごされたようでした。



洋上研修
松島→塩竈



雪化粧した松島を眺めながら

第6回 日本語学習発表会 3月7日(金)

東北各県から100名を超える帰国者の皆さんが、日頃支えてくださっているご家族や支援者の方々に、感謝の想いを込め、学習の成果を発表しました。

発表者はとても緊張するものですが、回を重ねるごとに「皆で楽しもう!」という気運が高まっているように思います。帰国者の皆さんも会場に来られた方々も、そして運営側も、手づくりの発表会を楽しみました。



練功十八法(岩手県)



太極拳二十四式(山形県)



中級クラス もし~としたら(宮城県)



楽しいマジックをご披露くださった小池さん



東海・北陸センターの皆さんからお寄せいただいた作品大切に飾ります☆

展示発表
さをり織り
(秋田県)

就労コーナー 職場見学 1月24日(金)

キリンビール株式会社仙台工場見学

帰国者15名が参加した今年度最後の職場見学は、機器や原料に直接触れ、それらを試食、試飲するなど、これまでにない“体験型”に、皆さん高い関心を持ち、興味深く観取されていました。また、工場内は従業員が少なく、自動化された最先端設備の製造ラインに驚きと深い感銘を受け「やはり技術大国の日本はすごい」との声が聞かれました。試飲



麦芽とホップに触れてみました



缶にフタを取り付ける工程の実演

会場では、これ以上新鮮なものはない工場直の搾りたビールが振舞われ、皆さん大変おいしく飲んでいました。(職業相談員：今村)

新春の集い 1月27日(月)

ボランティアサークルこだま会の皆さんに、歌や踊り、腹話術など、多才な演芸を披露していただきました。大いに笑って、明るく楽しい集いとなりました。



腹話術に見入る皆さん



日本舞踊や琉球舞踊などの伝統文化、日本の名曲や童謡に親しみました



橘あきささんの登場に黄色い歓声が!



日頃お世話になっているボランティアさんへ、ヤンギーを披露

町内会の方々と水餃子で交流会(仙台市) 11月10日(日)

太白町内会集会所に於いて、交流会を開催。町内に住む帰国者の皆さんが、地域の方々と一緒に本格水餃子を作り、楽しいひとときを過ごしました。

いつもご家庭で餃子を作っておられる主婦の方々も、帰国者の方から教わりながら作った水餃子の味は格別で、「ぜひ家でも皮から作ってみたい」と話しておられ、帰国者の皆さんも、「町内会の皆さんに喜んでいただけたことがとても嬉しい」と顔をほころばせていました。また、普段から町内会の清掃で顔を合わせたり、お孫さんの送迎を通して挨拶を交わしたりするものの、話すきっかけがなかなか掴めずにいる方同士が、親しく接する絶好の機会となり、お互いの距離がぐっと近づいたことを喜びあいました。

平成24年度に東北6県の帰国者60名を対象に実施したアンケート(※)の結果では、隣近所との交際状況について、「挨拶(会釈を含む)を交わす程度の人がいる」とお答えの方が49.5%と全体の5割を占め、「会ったときに立ち話をする程度の親しい人いる」は23.7%、「お互いの家を行き来するような親しい人いる」は15.3%にとどまっています。

言葉に壁を感じておられる帰国者の方々が、地域の方とともに生き活きと暮らすことができるよう、今後も相互理解につながる場の提供、支援に努めてまいります。

(※『中国帰国者1世等生活実態調査報告書』近々HPに掲載予定)



いただきます!



地域の方と一緒に

『日本語遠隔学習課程募集要項』 『天天好日』の送付について

ご自宅への送付をご希望の方は、直接、発行元のセンターへお問い合わせください。

『日本語遠隔学習課程募集要項』中国帰国者定着促進センター

埼玉県所沢市並木6-4-2

☎04-2993-1662(土日休館) / FAX 04-2991-1689

情報誌『天天好日』中国帰国者支援・交流センター(首都圏センター)

東京都台東区東上野1-2-13カーニープレイス新御徒町6階

☎03-5807-3171 / FAX 03-5807-3174

平成26年度 前期通学課程 受講申込受付中!

皆さんも日本語やパソコン学習、交流活動に参加してみませんか?

人数に余裕のある場合は、随時申込を受け付けます。詳細は、お気軽にお問い合わせください。

(教務主任：咲間)

4~5月の予定

- 4月2日(水) 始業式
- 4月3日(木) 前期授業開始
- 5月(予定) 移動日本語交流会(岩手県)
- 5月(予定) 就労研修会(宮城県)

編集後記：先のシンポジウムにて、帰国者の皆さんには百人百様のご苦労があるとの認識を新たにしました。その事実や現状を、できる限り広くお伝えしていきたいと思っています。今回は別添として、福島県にお住まいの帰国者1世草野さんの手記を掲載させていただきました。「控え目ですが、とても前向きな方。話していると、こちらまで気持ちが明るくなります」と県のご担当者。私自身、人生の大先輩から学ばせていただくことが多く、手記を何度も読み返しています。(石黒)